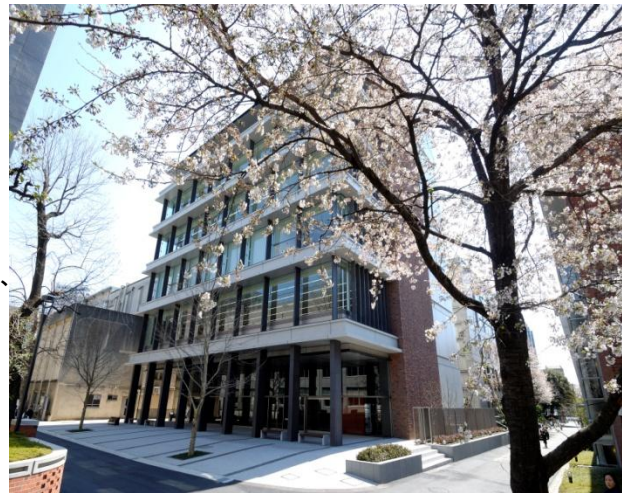


# 2009年度 予算について



2009年3月に竣工した新教室棟（14号館）

## ◆基本方針

2009年度は、「立教大学総合発展計画基本計画」の実施2年目を迎えます。昨年度開設され今年度2年目を向える異文化コミュニケーション学部を始めとする学部・学科および研究科等のスムーズな運営、また、2009年度新たに開設されたキリスト教学研究科の運営、複合棟（仮称）の建設をはじめとする教育研究環境の整備・充実、体育施設・富士見総合グラウンドの整備等、本学が持続的な発展をしていくために必要な教育環境・施設の改善・充実や財政基盤強化などを重点課題と位置づけ、基本方針として予算編成を行いました。

教育・研究については、2009年4月にキリスト教学研究科が新たに開設されました。また、学外諸機関との連携による多彩なキャリア教育プログラムの実施や、グローバルCOEプログラムの展開や英語ディスカッションセンターの設置、英語WEBテストの実施、更には授業評価アンケートの調査分析等を通じて、教育改革・カリキュラム

の改善を進め、総合的な学生発達支援の体制を構築します。さらに、リサーチ・イニシアティブセンターでは、現在推進中のさまざまな研究プロジェクトのマネジメント支援のほか、新たなプロジェクト型研究の創出や外部資金の獲得、産学連携ならびに地域連携の推進など先進的な研究活動を総合支援していきます。

施設・設備計画では、立教大学総合発展計画に基づく複合棟（仮称）の建設をはじめ、池袋・新座両キャンパスにおいて無線LAN環境の整備を行うほか、池袋キャンパス5号館食堂の改修、留学生のための借り上げ宿舎の充実、課外体育施設等の整備を進め、キャンパス環境の改善に努めます。

財務面では、新研究科開設による人件費の増加や池袋キャンパス諸施設建設に伴う維持管理経費などの支出が先行するため厳しい財政運営が続きますが、業務の見直しやアウトソーシングへの取り組みにより財源を捻出するほか、外部資金の積極的な獲得を行います。また、将来の環境整備や財政基盤の強化のため各種引当特定資産ならびに第3号基本金への積み増しを継続的に進めます。

## ◆主な事業計画

### 【教育研究環境の整備・充実策】

- ・キリスト教学研究科の開設
- ・グローバルCOEプログラムの展開
- ・英語ディスカッションセンターの設置
- ・英語EWBテストの実施
- ・授業評価アンケート等各種調査の実施
- ・教育・研究プロジェクトの積極的展開
- ・留学生向け給与奨学金および借上宿舎の拡充

### 【施設・設備の整備】

- ・教室環境整備・無線LAN環境の整備
- ・池袋キャンパス5号館食堂改修
- ・富士見総合グラウンド整備
- ・新座キャンパス体育館整備
- ・池袋キャンパス本館出入口拡張工事
- ・耐震対策
- ・池袋キャンパス複合棟（仮称）の建設

### 【財政基盤の充実・改善】

- ・業務の見直しによる財源捻出および外部資金の積極的獲得
- ・各種引当特定資産・基金への継続的な資金の積み増し

## ◆消費収支予算書の概要

### 1. 消費収入について

- (1) 学生生徒等納付金は、経営学部・現代心理学部・異文化コミュニケーション学部の学生数が学年進行に伴い増加すること、およびキリスト教学研究科の開設に伴う学生数の増加により、前年度比12億1,900万円増加（対前年度予算比、以下増減額は同様）の210億3,200万円となります。
- (2) 寄付金は10億円減の6,400万円となります（2008年度は建設計画に基づき立教学院から大学へ移管する手続が行われたために大幅な増加となりました）。
- (3) 補助金は、私立大学等経常費補助金（国庫補助金）のうち一般補助の増加が見込まれるが、特別補助が減少するため合計では20億4,100万円となる見込みです。
- (4) 雑収入は、退職金支出に連動し私立大学退職金財団交付金が増加するため、1億4,600万円増の5億4,700万円となります。
- (5) 帰属収入は前年度比6億2,400万円増加となる261億3,900万円となる見通しです。また、これより基本金組入額45億9,400万円を差し引いた消費収入は、5億8,900万円減の215億4,500万円となります。

【消費収支予算書】2009年4月1日から2010年3月31日まで（単位：千円）

科目	2009年度	2008年度	増・減(△)
学生生徒等納付金	21,032,229	19,813,652	1,218,577
手数料	1,902,790	1,767,787	135,003
寄付金	63,755	1,063,676	△ 999,921
補助金	2,041,209	2,024,367	16,842
資産運用収入	242,590	154,519	88,071
事業収入	214,951	194,165	20,786
雑収入	547,381	401,306	146,075
他会計からの繰入収入	93,966	95,091	△ 1,125
帰属収入合計	26,138,871	25,514,563	624,308
基本金組入額合計	△ 4,593,516	△ 3,380,201	△ 1,213,315
消費収入の部合計	21,545,355	22,134,362	△ 589,007
人件費	13,535,538	12,733,822	801,716
教育研究経費	9,917,709	8,447,070	1,470,639
管理経費	1,868,105	1,730,485	137,620
他会計への繰入支出	1,186	162	1,024
借入金等利息	37,289	40,003	△ 2,714
資産処分差額	95,738	91,629	4,109
徴収不能引当金繰入額等	3,645	3,295	350
予備費	600,000	350,000	250,000
消費支出の部合計	26,059,210	23,396,466	2,662,744
当年度消費支出超過額	△ 4,513,855	△ 1,262,104	
前年度繰越消費支出超過額	△ 5,968,226	△ 4,706,122	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 10,482,081	△ 5,968,226	

## 2. 消費支出について

- (1) 人件費は、新研究科の開設による教職員の増加等により、8億200万円増の135億3,600万円となります。
- (2) 教育研究経費は、新座キャンパスを始めとする各種施設の整備・充実に伴う維持費の増加や、学生増に伴う教育経費・奨学金の充実に伴い、14億7,100万円増の99億1,800万円となります。
- (3) 管理経費は、2008年度開設の新学期・学科に係る入試広報関連経費や、それに伴う業務委託費等の増加により、1億3,800万円増の18億6,800万円となります。
- (4) 消費支出合計では、前年度比26億6,300万円増の260億5,900万円となります。この結果、帰属収入から消費支出を差し引いた帰属収支差額は8,000万円となります。



教育研究環境の整備が進む新座キャンパス

## ◆資金収支予算書の概要

消費収支と重複するものについては説明を省略し、資金収支特有の内容について説明します。

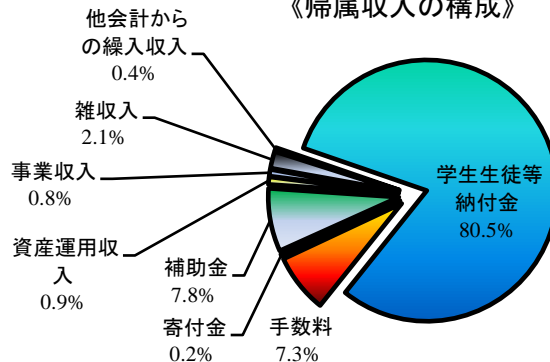
### 1. 資金収入について

- (1) 借入金等収入は、複合棟(仮称)建設等に伴う資金支出に対応するため50億円の借入金を予定し、流動性資金を確保します。
- (2) 前受金収入は、2010年度入試にかかる新入生の入学金、授業料など学生生徒等納付金が主なものですが、前年度比700万円増の55億9,700万円となる見込みです。
- (3) その他の収入は、総合発展計画に基づく複合棟(仮称)等の建設を見込み、33億円の増となります。なお、『その他の収入(支出)』は、効率的な資金管理運用を行う目的で学院本部との間で行う預け金の出し入れが主な構成要素となります。各種支払いを行う際には立教学院で合同運用している資金から大学へと資金を戻して支払いを行うため『その他の収入』に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。

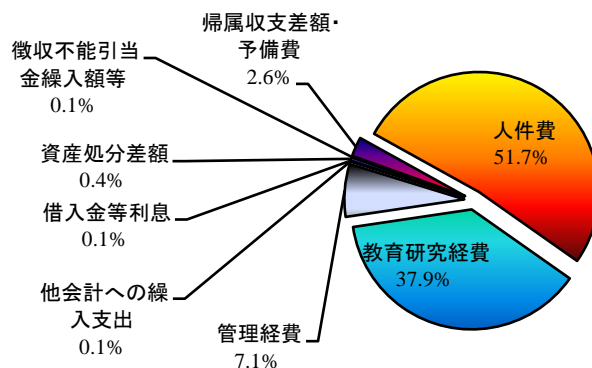
### 2. 資金支出について

- (1) 施設・設備関係の支出では、立教大学総合発展計画に基づく複合棟(仮称)の建設をはじめ、池袋キャンパスの教室改修や、富士見総合グラウンドの整備など、キャンパス環境の整備のため、合計で51億3,000万円を計上しています。
- (2) その他の支出は前述の学院への預け金が主なものであり、将来の施設設備の整備や教育研究環境の向上、財政基盤の強化のため、奨学金や建設資金等が主な各種引当特定資産に合計で84億1,800万円を、また第3号基本金には7,000万円を継続して積み増します。
- (3) 次年度繰越支払資金は、11億4,700万円となります。

《帰属収入の構成》



《帰属収入に対する消費支出の構成》



《資金収支予算書》 2009年4月1日から2010年3月31日まで (単位:千円)

科目	2009年度	2008年度	増・減(Δ)
収入の部			
学生生徒等納付金収入	21,032,229	19,813,652	1,218,577
手数料収入	1,902,790	1,767,787	135,003
寄付金収入	63,755	1,063,676	△ 999,921
補助金収入	2,041,209	2,024,367	16,842
資産運用収入	242,590	154,519	88,071
事業収入	214,951	194,165	20,786
雑収入	547,381	401,306	146,075
他会計からの繰入収入	93,966	95,091	△ 1,125
借入金等収入	5,000,000	0	5,000,000
前受金収入	5,596,689	5,589,777	6,912
その他の収入	29,546,876	26,247,254	3,299,622
資金収入調整勘定	△ 6,290,858	△ 5,895,069	△ 395,789
前年度繰越支払資金	1,696,316	1,569,038	127,278
収入の部合計	61,687,894	53,025,563	8,662,331
支出の部			
人件費支出	13,959,019	13,219,243	739,776
教育研究経費支出	8,102,976	6,731,955	1,371,021
管理経費支出	1,817,034	1,678,041	138,993
他会計への繰入支出	1,186	162	1,024
借入金等利息支出	37,289	40,003	△ 2,714
借入金等返済支出	1,138,590	138,590	1,000,000
施設関係支出	4,698,367	3,029,302	1,669,065
設備関係支出	431,431	580,486	△ 149,055
その他の支出	30,051,595	25,766,503	4,285,092
予備費	650,000	400,000	250,000
資金支出調整勘定	△ 347,000	△ 255,038	△ 91,962
次年度繰越支払資金	1,147,407	1,696,316	△ 548,909
支出の部合計	61,687,894	53,025,563	8,662,331